



21世紀の新たなステージへ

牟礼市政が 本格スタート

市長に就任させていただき、早3カ月余りが経過をいたしました。この間、市長選挙での公約実現に真正面から取り組むべく、初心に立ち返り、新たな観点から、まちづくりの課題を総点検するため、約70カ所の公共施設を視察の上、各部署との課題協議を深めてまいりました。様々な課題があり、その全てを掌握し、施策として方向付けをするた

活力あふれる「まち」へ



議場で施政方針を表明する牟礼市長

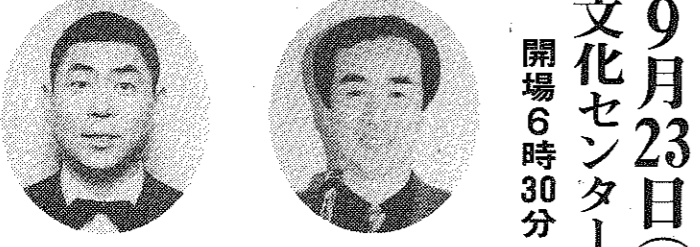
6月5日に開会された、平成12年八幡市議会第2回定例会で、牟礼市長は補正予算案などを提案するに先立ち、施政方針を表明しました。ここにその全文をお知らせします。なお、第2回定例会に提案した議案など19件は、6月30日の本会議で全て可決、承認及び同意を得ました。(今定例会で可決された組織条例の一部を改正する条例による新しい市の組織機構等を3・4面に掲載しています)

平成12年度

施政の方針

めには極めて短い時間でありましたが、課題の速やかな解消と、新たなまちづくりに対する期待の大きさに改めて身の引き締まる思いがいたしました。今年度は、21世紀の幕開けを迎える節目の年です。夢と希望にあふれる新たな世紀を築くために、社会システムの大きな転換が始まっています。行政におきましては、国と地方の関係を抜本的に見直す地方分権と、介護の負担を社会全体で支えようとする介護保険が始まり、経済におきましては、企業の再編、情報産業への転換が加速的に進んでいます。右肩上がりの経済成長が終り、規制緩和による自由競争を基調とした経済の活性化が進められ、また、地方分権と地域に根ざしたまちづくりが始まろうとしています。共通するキーワードは、自己決定と自己責任であると思います。私たちは今、大きなうねりの中で、市民生活を守り、豊かで、安全・安心な、活力あふれるまちを目指し、第3次八幡市総合計画の着実な推進を図っているところであります。今日まで描いてきた数多くの構想が計画段階から実施段階に進んできました。本市の財政は、数年来の行財政改善により、危機的な状況を克服し、新たな事業にも着手できるようになりました。しかしながら、依然として厳しい財政構造には変わりありません。このような時にこそ、地方自治の本旨に基づき、21世紀に躍進する、市民のためのまちづくりを、全力で取り組んで行かねばならない、と考えているものです。(施政推進の基本的な考え方と主要施策を2・3面に掲載しています)

桂 南光と河田 健の ほのぼのジャズ倶楽部

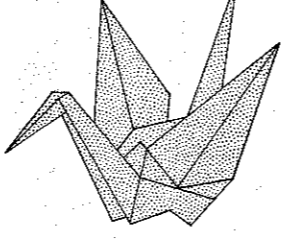


9月23日(祝)
文化センター小ホール
開場6時30分 開演7時

料金: 前売2800円 当日3500円(全席自由)

問い合わせ 八幡市文化センター ☎971-2111

平和の折り紙を 「ヒロシマ」へ



あなたの折られた「平和の折り紙」をお寄せください。8月5日・6日に実施する広島平和祈念に参加される皆さんが、あなたに代わって、広島平和記念公園にある原爆の子の像に捧げます。詳しくは、市民自治推進課へお問い合わせください。

とき 7月30日(日)午後6時
ところ 老人憩いの家八寿園

平和のつどい

平和のつどい実行委員会では、平成12年度平和推進事業の一つとして、「平和のつどい」を開催します。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。
△プログラム
●すいとん(水園)の試食会……午後6時
●沖繩民俗芸能・エイサーの演舞……午後6時45分
●語り部さんによる沖繩の歴史……午後7時15分
●「命の大切さ」を綴った作品発表……午後7時40分
※プログラムの内容につきましては、都合により変更する場合があります。

八幡ふれあい祭り

出店・出演者募集

八幡ふれあい祭り実行委員会では、舞台発表や展示即売、飲食店など、ふれあい祭りの参加者を募集します。ジャンルは問いません。作品展示や制作実演、実技指導など、日ごろの活動の成果や内容を多くの人に伝えてください。ステージでは、あなたの感性をフルに発揮して、個性と創造性にあふれる楽しい空間を演出してください。また、だれもが楽しめる、ふれあいでできるお店を出店してください。参加は、個人でも団体でもかまいません。ふれあい祭りを楽しい祭りにしていただける方をお待ちしています。

とき 10月28・29日(土・日)
ところ 市民スポーツ公園(市民体育館)

●問い合わせ 同実行委員会事務局 ☎983-1111

市政推進の基本的な考え方と主要施策

福祉のまちづくりを進める

市民の誰もが、住み慣れた地域で、健康で安心して生活が送れるよう、地域で支え合う福祉のまちづくりを進めるとともに、真に援助が必要な方に、十分な援助を行える、自助・共助・公助のバランスのとれた、福祉施策の充実を図ります。

地域で支え合う福祉のまちづくりでは、社会福祉協議会や市民のボランティア活動と連携して、学区福祉委員会の全小学校区での早期設立を目指すとともに、学区福祉委員会による自主活動を支援します。あわせて、既存の公共施設の有効活用により活動拠点の確保を図り、市民が積極的に参加しやすい環境づくりに努めます。

高齢者福祉では、本年3月に策定しました「八幡市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、総合的な取り組みを展開します。

介護保険制度では、需要に見合ったサービスの量と質の確保が重要ですが、現在のところ、利用者の希望に添える状況にあり、調剤については、多様な意見や利用負担等については、制度の根幹に関する問題であり、原則的には制度内での運用に努めます。その中で、低所得者対策につきましては、種々検討を重ね



歩道や公共施設をバリアフリー化

ねました結果、介護保険第1段階に該当する方の負担を軽減させていただきます。

介護家族の支援では、介護保険の開始に伴い、府の介護者奨励金支給制度は廃止されましたが、経過措置として、本年度限り、市が独自に支給し、来年度からは、これに代わる制度として、低所得の方に利用料を助成する制度を設けたいと考えています。

また、介護者リフレッシュ事業と、ホームヘルパー養成事業を継続して実施します。介護保険の対象とならない人に対しても、新たに高齢世帯世帯を対象に福祉乾燥サービスの実施と、配食サービスを実施します。

介護を始めとする高齢者福祉施策を、十分に利用していただくためには、総合的な相談体制の充実が重要であり、市内に基幹型支援センターを設置するとともに、高齢者保健福祉サービスのガイドブックを作成します。

施設整備では、4カ所目となるデイサービスセンターを有智郷市民センターに設置する計画をしていますが、介護保険制度の導入により、サービスの供給体制が競争状態にあることから、利用予定人員の把握が難しい状況にあります。介護予防・生活支援型多機能施設の検討も含め、事業主体、施設規模等を再点検します。

また、痴呆対応型グループホームの設置と特別養護老人ホームの増床は、民間事業者の



学区福祉委員会の自主活動を支援します

協力を得て、市内での充実を促進します。シルバー人材センターでは、高齢者の増加に伴い、今日の必要要請である就労の拡大に取り組まれており、市も支援する立場で余裕教室等を活用した作業場の増設を検討します。

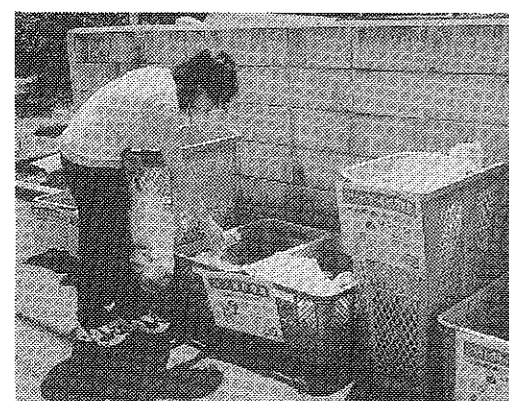
また、高齢者の増加に伴い、敬老会のあり方や老人クラブの対象年齢を検討する時期にあります。このため、関係団体等の幅広い議論をいただきたいと考えています。

障害者福祉では、障害者計画を基本に障害者の自立と社会参加の促進を図るとともに、

豊かな環境を次代に引き継ぐ

地球温暖化防止京都議定書(COP3)において採択された京都議定書に基づき、次世代を担う子どもたちに、豊かな環境を引き継ぐための積極的な施策を推進する必要があります。このため、人と自然が共生できる環境のあるべき姿をとりとめる「八幡市環境基本計画」の策定に本格的に着手します。今年度中に案を作成し、来年度早々に市民の方々に公表する中で、幅広いご意見をいただきながら策定してまいります。

あわせて、地球環境の保全を図るため、ごみの減量、リサイクルの促進等、生活の場における取り組みが急務となっています。市民団体が行う資源回収への支援やごみ処理機器購入に対する助成制度の新設、ごみ袋の透明化等、市民の方々の参加と協力をいただきながら資源循環型社会の実現を目指します。



分別収集の収集拠点を整備します

自治会等から要望が強かった消火器やパツテリイ等の処理困難物の回収は、7月から開始する予定で準備を進めています。

市役所においても環境保全の取り組みを強化するため、エコオフィス事業を一層推進するとともに、新たに公園と街路の樹木剪定費をチャージし、リサイクルに取り組みます。

新消防庁舎を建設

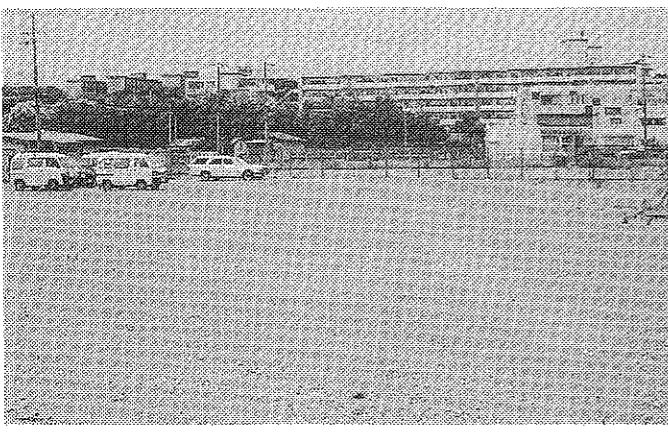
市民の命と財産をあらゆる災害から守るためには、総合的な消防・防災体制の強化と市民と連携した防災活動の推進が重要です。

防災の拠点となる新消防庁舎の建設につきましては、早期の着工を目指し、あわせて、消防緊急通報指令システムの導入を図るため、実施設計に着手します。

現有的水槽付き消防車は、より大型の水槽が付いたものに更新し、現場到着時の初期消火力を高め、また、高規格救急車を複数配置し、引き続き救急救命士の養成を行い、応急手当の市民啓発や、事業所の火災予防検査を充実します。

さらに、婦人防火推進隊と連携した高齢者宅への防火訪問や、消防団の技能向上を図るとともに、自主防災組織の全地域での組織化を図り、自主防災推進協議会を中心とした防災訓練を支援します。

なお、暴力行為のない安心して暮らせるまちを目指し、市防犯推進条例に基づき警察や



新消防庁舎の早期建設を目指します(建設予定地)

関係団体との連携を強め、暴力行為は断じて許さない気運を一層高めます。

関係団体との連携を強め、暴力行為は断じて許さない気運を一層高めます。

関係団体との連携を強め、暴力行為は断じて許さない気運を一層高めます。

「生きる力」を育む

今日、青少年の凶悪犯罪が大きな社会問題となつていますが、より一層、家庭、地域、学校が一体となり、心豊かな、確かな「生きる力」を持った子どもを育てていかねばなりません。

家庭教育支援センター事業を引き続き実施するとともに、平成14年度からの新教育課程の実施に向け、「総合的な学習の時間」においては「スキルサポート・バンク」に登録された市民の方々に講師をお願いいただき、従来から実施している「はぐくみネットプラン」の充実と合わせて、地域に開かれた特色ある学校教育を進めます。

不登校やいじめ問題への対応では、巡回指導スクールカウンセラーの増員や、スーパーバイザーによる教育相談活動の充実を図ります。

施設整備では、高度情報教育を充実するため、全小学校へのコンピュータ教室の整備に加え、全中学校のコンピュータ設備を更新します。

(仮称)美濃山小学校は、コミュニティセンターや放課後児童施設も併設した複合施設として平成14年4月の開校を目指し、早期に着工できるように取り組み、中央小学校を整備してまいります。

改訂をした「福祉のまちづくり要綱」に基づき、道路、公共施設等のバリアフリー化を推進し、全市民が安全で快適に活動できる環境づくりに努めます。

昨年からの毎日型とした障害児通所事業の充実を図るとともに、障害者一時保護事業では、市の補助事業として助成し、障害者施設入所者の増加に伴い施設の運営助成を充実します。さらに、教育施策として、障害のある児童、生徒の校外活動活動を促進します。また、制度上の年齢超過により、障害基礎年金及び老齢福祉年金を受給できない在日外国人に、市独自で特別給付金を支給します。市民の健康づくりでは、各種検診や相談事業の充実、生活習慣病並びに介護予防対策に取り組み、また、健康フェスティバルを開催し、市民の健康意識の向上に努めます。

市内開業医の充足状況から、市立国民健康保険診療所の在り方を検討する時期にあり、利用者等の幅広いご意見を伺って参ります。児童福祉では、核家族化と少子化傾向が続く中、安心して子どもを産み育てる環境づく

松花堂交流施設を建設

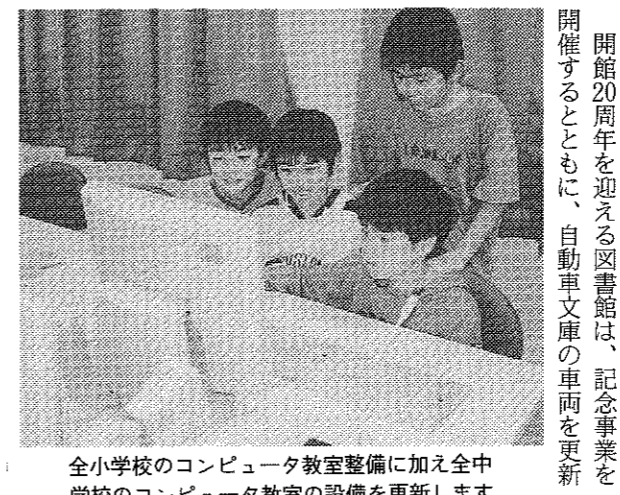
都市整備では、活力ある生活都市を目指すため、質の高い都市基盤の整備が重要です。道路施設の整備につきましては、施設設計に取り組み、早い時期に着工する予定です。周辺道路は、平成15年度に完成する予定で、高梁橋の橋脚もおおむね完成し、第二号神岡自動車道も事業着手となりました。これらにより、本市の都市機能を飛躍的に高めるため、橋本南山線と八幡田線との早期完成を目指します。広域幹線道路の供用に合わせて、市内生活道路の基本的なネットワークが数年の内に完成する予定です。

また、バスカードシステムの導入に支援します。御幸橋架け替え工事が進められている八幡市駅周辺では、駅前立体駐車場の整備に取り組み、橋本駅周辺では、昨年「まちづくり調査」に引き続き、道路改良や、駅前広場の整備計画に取り組みます。

工業団地では、上津屋工業団地が完成し、岩田工業団地も年度内の完成を予定しています。上津屋地区と上津屋北部地区の工業団地は、本年度、市街化区域に編入するとともに、今日までの区画整理事業の成果を踏まえ、優良企業の立地を促すための支援を行い、市の活性化や雇用の促進を図ります。

八幡市駅周辺では、地元「まちづくり協議会」からのご意見をいただきながら、引き続き地域住民や地権者の意向を把握し、まちづくりの具体策の検討を行うとともに、同様に隣接する京田辺市との共同調査を行い、都市的基盤整備の在り方の検討を進めます。旧東高野街道は、シンボルロード事業の完成を受けて、今年度は、消防団警備庫の整備を行います。

また、立命館大学から東高野街道沿道の歴史と地域資源についての調査を行ったことを受け、申入れが、シンボルロードを生かした今後のまちづくりに効果があるものと考え、支援を行います。



全小学校のコンピュータ教室整備に加え全中学校のコンピュータ教室の設備を更新します

松花堂交流施設をテーマとして、市内内外の交流を深めるとともに、本市を全国にアピールするための、松花堂交流施設の整備につきましては、文化財を展示する博物館機能や、地域情報、観光情報の提供機能、交流機能を備えた施設設計を進めており、早い時期に着工する予定です。

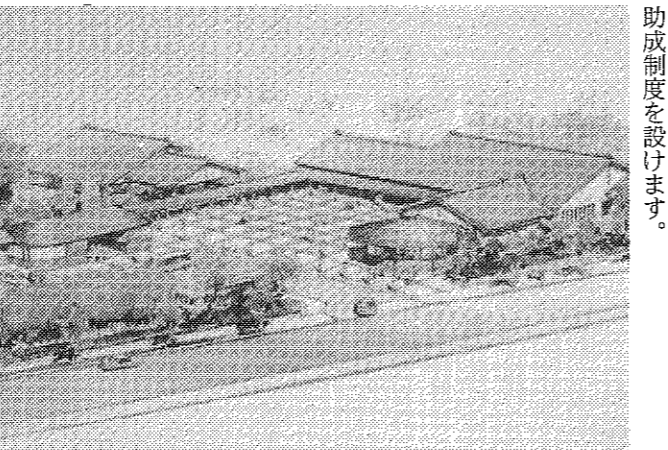
みどり彩るまちづくりは、男山に3つ目の散策路を整備するとともに、円福寺所有林約10ヘクタールを、ふるさと森に指定させていただきます。また、市民の手による、花いっぱい「まちづくり」を展開

地域産業を活性化

いままお景気回復の確かな動きは実感として得られて、商工業者の経営環境は、厳しい状況にあります。自由競争の枠の中で、個々の経営努力に負うところ、大なるものがあると思いますが、まちの賑わいや、雇用の確保のため、商工業の振興に取り組みます。不況対策として、市独自の融資制度を継続し、中小事業者の経営の安定化に努め、商店街の育成では、松花堂交流施設やシンボルロードの整備を生かし、地域の特性や生活環境と調和した魅力ある商店街づくりを支援します。

工業の振興では、経営・技術指導の近代化の情報収集、提供等により、企業経営の近代化と技術の向上を促進します。

自動車処理場では、環境保全センターのあり方について、引き続き、関係機関と合同で調査研究を行います。



松花堂交流施設整備の早期着工を予定しています

観光対策では、観光ボランティアガイド等の協力を得てウォークラリー等を実施するとともに、観光ルートを整備を進めます。

農業は、食料の安定供給のみならず、自然環境保全、良好な景観形成等、多面的な機能の発揮、持続的な発展が求められるため、地域農業マスタープランによる農業の振興を図るとともに、担い手や後継者を育成するため、農業経営の安定化、省力化、効率化に資する援助、並びに広域的に対応する水稲の育苗施設整備に努めます。

また、都市近郊農業としての特性を生かすために、休耕地を活用して花いっぱい運動を展開するとともに、新鮮な地域農産物を介して、都市と農村の交流を図る、ふれあい市は会員による運営を基本に定着を目指します。

市民参加の市政運営

地方分権に伴い、地方自治体の自己決定権が拡大し、結果責任も厳しく問われる。市民参加の行政を進め、より透明性の高い、市民が納得できる市政運営に努めます。

昨年、行政情報システムを市民に公開する情報公開条例を制定し、「市民の知る権利」を確立したところであり、引き続き市民参加の行政における個人情報の適正な取扱いを図るため、「市民の自己情報コントロール権」を明記した個人情報保護条例を今議会に提案させていただきます。来年4月からの施行を目指します。

また、近年における、情報通信技術の発展と普及は目覚ましいものがあり、生活情報の大部分が、インターネットを介してやり取りする時代が到来しつつあります。各公共施設のネットワークシステム等、市民が活用できる地域情報化や、パソコンやホームページを利用できない方の情報格差を課題としており、その解消に向けた調査・研究を行っています。また、図書館には、衛星放送を活用した教



中国宝鶏市との市民相互交流を深めます

人権が尊重される社会を

同対策ににつきましては、残された課題を的確に踏まえて、八幡市同和問題解決のための行動計画に基づき、課題の早期解決に努めます。

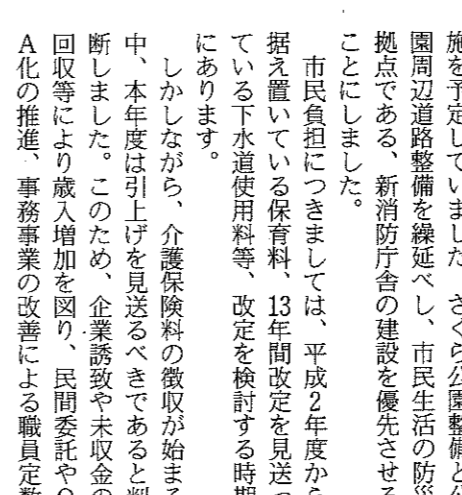
人権啓発では、現在策定中の「人権教育のための国連10年の八幡市行動計画」により、同和問題を始め女性、子ども、高齢者、障害者、在日外国人など、全ての人々の人権が尊重される地域社会の実現を目指します。

確かな仕事ができる市役所に

地方分権を自らのものとするため、市職員の政策形成能力と責任感を高め、安定した財政基盤を確立することで、確かな仕事ができる市役所づくりを進めることが重要です。

また、市民の手による平和事業を推進するため、「平和のつどい」を開催します。

近隣住民との交流促進事業、人材育成など諸事業を実施します。住宅管理では、引き続き適正管理に努めるとともに、設備等の老朽化が進む都浴場は、平成14年度末に閉鎖する予定で、必要な措置を講じます。



庁内LANを構築しインターネット環境を整備します

生活者の視点に立って

民間企業と比べ、大きく立ち後れている高度情報技術の導入では、国におきましては、専門的な能力を持つ方の採用を検討してまいります。

大きな事業では、松花堂周辺整備として実地調査を進めています。さらさら公園整備と公園周辺道路整備を繰り延べ、市民生活の防災拠点である、新消防庁舎の建設を優先させることにしました。

新組織でスタート

平成12年八幡市議会第2回定例会で組織条例が改正され、7月13日から新組織がスタートしました。

【企画部の強化と名称の変更】
企画部を「企画・総務部」に改称し、その下に「総務課」を新設し、行政全般の企画・調整機能を強化する。

【保健福祉部の強化】
保健福祉部を「保健福祉部」に改称し、その下に「福祉課」を新設し、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉などを一元化する。

【都市整備部の強化】
都市整備部を「都市整備部」に改称し、その下に「都市計画課」を新設し、都市計画、都市管理、都市整備などを一元化する。

